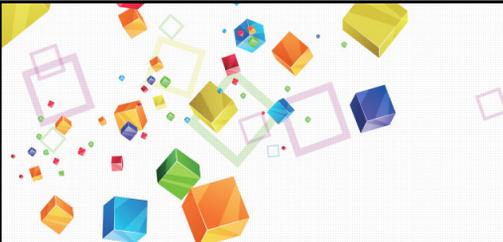




ちょっと先の自分について
考えてみよう
～大人になるために必要なこと～

埼玉県立大学 小児看護学
櫻井育穂

fppt.com



来年、3年後、5年後の自分について
考えたことがありますか？

やってみたいことは何ですか？
病気があっても色々な事に挑戦している先輩
がたくさんいます。

あなたはどこで、何をしていますでしょう？

来年、3年後、5年後に 経験するかもしれない事

- 新しい友達ができる
- 一人旅や、友達と旅行に行く
- 一人暮らしをする
- 好きな人ができる
- 県外の学校や職場に通う



・・・もっといろんなことがあるかも

その時も子ども病院に通うのかな？

今の先生に診てもらいたいけど、
遠くの学校に進学したり、就職したらどうなる？

一人暮らしをするかもしれない、
お薬はどうやったらもらえるのかな？

大人になっても具合が悪くなったら、
子ども病院に入院するのかな？



子ども病院にできること

小児科の先生は大人の患者の専門家ではない

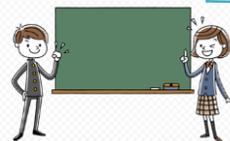
子どもをつくる・産む時の医療、成人病（大人の病気）の治療は子ども病院ではできない

来年、3年後、5年後になって、
赤ちゃんや小学生のいる病棟に入院するのは
ちょっと居心地が悪いかもしれない

大人になる準備は どうやってはじめるの？

まずは、自分の**身体健康**についてよく知ろう

- ✓ 自分の病気（病名・病態・症状）
- ✓ 治療（これまで～現在）
- ✓ 処方されている薬の名前・内服の仕方・効果と副作用
- ✓ からだの状態を示す検査値
- ✓ 日常生活で気をつけること、制限、アレルギー
- ✓ 受診が必要な症状
- ✓ 体調が悪い時に必要な対応



一緒に勉強
しよう

診察室で先生とお話することも 大人になる準備になるよ

- ✓ 一人で診察室にはいる
- ✓ 先生に自分の状態を話したり、質問に答える
- ✓ こんなことがしたい、と今できない事をできるようにお願いしてみる
- ✓ 心配なことを話す



先生に相談
してみよう

自分でできることは、自分でやってみよう

- ✓ 残っている薬の数を確認して、先生に必要な数を頼んでみよう
- ✓ 家や学校で必要なケア（お薬を忘れず飲むなど）を、自分でやってみよう
- ✓ 困った時に手伝ってもらえるよう、周りの人（学校の先生、お友達、部活の先生など）に病気について話してみよう

困ったときは、
周りの人に手伝ってもらおう

自分のことを知ってほしい
相手は誰かな？



大人の病院に行くにはどうしたらよいの？

まずは、主治医の先生に
相談してみよう！

- 来年、3年後、5年後に向けて何を準備したらよいのかな？
- いつまでこども病院に通うのかな？
- 大人の病院に行っても大丈夫かな？
- 遠い学校に進学するけど、どこにどんな病院があるの？



移行期医療支援センターは、
あなたにあった、大人の病院を探すお手伝いをします。